



令和2年度

子供見守り活動 事例集





はじめに



「子供見守り活動」 あなたもはじめてみませんか？

「子供見守り活動」とは、犯罪や交通事故の被害から、大切な子供たちを守るためのボランティア活動のことです。

現在、都内各地で町会や自治会、PTA、有志の防犯ボランティアの方々が様々な活動を行っています。

多くの方たちが日常生活を通じて子供たちの安全を見守ることにより、事件事故を未然に防ぎ、子供たちの安全安心と健やかな成長を支えます。

本事例集では、すでに見守り活動に取り組んでおられる方はもちろん、子供たちや地域のために何かを始めたいと思っておられる方への一助となるよう、都内各地で子供たちの安全を見守っておられる方たちの様々な活動とその思いを紹介しています。

子供見守り活動は、地道な取組ですが、
子供たちの安全にとっても役立っています。
無理なく、できることを、できるときに
取り組みましょう!!



安全安心まちづくりを推進する
マスコットキャラクター
「みまもりいぬ」



「子供見守り活動」あなたもはじめてみませんか？ 2

大田区 **矢口子ども安全ボランティア スマイルネット**4

地域の絆で子供たちを守る
子供の安全を願う地域住民による見守り活動

足立区 **西新井緑町会**5

小学校との信頼関係をもとに
子供たちに寄り添った活動が続ける

国分寺市 **日吉町町内会**6

通学路に響く「こんにちは！」の声
防犯パトロールは、街の風景のひとつに

品川区 **大井第一小学校 PTA パトロール隊**7

子供たちの安全を保護者みんなで守る
PTAが実施する全保護者参加型の見守り活動

世田谷区 **深沢わんわんパトロール隊**8

犬の散歩をしながら見守り活動を
緑のバンダナが子供たちに安心を届ける

**東京都の
事業紹介**

「RUN and SAFETY」
ランニングしながら地域の安全を見守る9

「わんわんパトロール」
愛犬と一緒に地域の安全を見守る 10

「街の安全みまもり」
セーフシティバッジを身に付けて、見守ろう私たちの街 10

「大東京防犯ネットワーク」
防犯に役立つ最新情報を提供するポータルサイト 11

「おしえて、みまもりいぬ！」
ご家庭で子供の防犯と交通安全を学べる動画 11

**読者の皆様へ
アンケートのお願い**

本事例集をお読みになったご感想をぜひ聞かせてください。
掲載団体への応援メッセージもお待ちしています！

アンケートの回答フォーム（web）は、東京都が運営するポータルサイト「大東京防犯ネットワーク」内の「子供見守り活動事例集（令和2年度）」の掲載ページに設置しています。

検索



矢口子ども安全ボランティア スマイルネット

スマイルネットの発足は平成18年。子供が被害に遭う事件や事故の悲しいニュースが連日のように報じられ、大田区立矢口小学校から見守り活動強化の相談を受けた元PTA会長原野さんは、この学区域の青少年対策委員の有志と検討を始めました。どのような組織や方針にするか、活発な議論を何度も何度も積み重ね、既成の団体や組織に属さない、個人の自主的な見守り活動を主体とするボランティア団体、「スマイルネット」が誕生しました。



地域の絆で子供たちを守る 子供の安全を願う地域住民による見守り活動

スマイルネットでは、矢口小学校PTA会長に団体の顧問を務めてもらうことで、PTAや学校との連携を図っています。また、スマイルネットは小学校と町会・自治会を結びつける「接着剤」の役割も担い、「まちのおじさん、おばさんで日常的に子供たちを見守りたい」という、発起人で初代代表でもある原野さんの想いが、今でも受け継がれています。

見守り活動の内容

活動時間や場所の決まりはありません。子供たちの安全を願う地域の大人たちが自主的に、登下校の見守りをはじめ、買い物や犬の散歩の際など日常生活の中で、スマイルネットの黄色い腕章やロゴ入りの缶バッジを身に付けて見守り活動を行っています。会員の中には、毎朝交通量の多い交差点や自宅の前等に立ち、長年子供たちを見守っている方たちもいます。また、活動内容や子供たちに関わる情報等をまとめた会報（スマイルネットニュース）を年4回作成して約200名の会員に配布するなど広報にも力を入れています。



毎朝の子供たちとのコミュニケーションが元気の源です。

見守り活動の成果

日常の見守り活動以外でも、矢口小学校の行事や地域のイベントに積極的に参加しているので、子供たちとは顔見知りになり、子供や保護者から声を掛けられることもあります。会員からは、腕章や缶バッジを着けていると子供たちと話しやすくなるという声をもらっています。また、団体を広く知ってもらうため、シールやクリアファイルなどのオリジナルグッズも制作しています。そういったこれまでの地道な活動により、子供たちとの間に信頼や絆が生まれ、子供たちに危険が迫った時や、困った時に「助けて」を言える関係性が構築できたことも、見守り活動の成果です。

矢口小学校の子供たちは、この腕章やバッジをみんな知っています。



今後の展開や展望



長年この場所で子供たちを見守り続けています。

スマイルネットの名称には、笑顔のネットワークを街中に、網の目のように張り巡らせたいという想いが込められています。地域の絆が地域の防犯力を高め、子供たちが安全・安心に暮らせるまちづくりに繋がっていきます。「できることを」「できる時に」「できる範囲で」「継続」をモットーに、これからも地域の子供たちは地域で見守り、安全に育てていくという、地域ぐるみの活動を続けていきます。

できることから少しずつ地域に恩返しをしていく。この小さなことの繰り返しが続いてつながると思います。間もなく活動を始めたころの子供たちが親世代になってくるので、この地域ぐるみのサイクルが引き継がれてくれると嬉しいですね。



代表：藏方さん

ひとこと

西新井緑町会

見守り活動のきっかけは、平成17年に東京近県で小学生の女儿が命を奪われる痛ましい事件が起きたこと。さらに同じころ町内の公園でも不審者が目撃され、町会として対策を考えはじめたときに、西新井第一小学校から見守り活動の協力依頼がありました。大切な子供たちの安全を守りたいとの思いが一致し、平成18年4月、この活動が始まりました。



小学校との信頼関係をもとに 子供たちに寄り添った活動を続ける

この地域は、環七通り等の幹線道路、その「抜け道」、信号のない交差点、狭い路地などもあり、交通量が多く大型車の通行も目立ちます。登下校時の子供たちの防犯と交通安全のために続けてきた活動はまもなく15年目を迎えます。子供たちからは元気ももらい、保護者や先生方からは感謝のこぼれをいただきながら、この活動は続いています。

見守り活動の内容

町会の緑色のジャンパーと西新井第一小学校が用意してくれた旗、ベスト、帽子を身に付けて活動しています。毎朝の活動は、各々が通学路の要所に立ち、安全な登校を見守ります。毎週木曜日は、下校する1、2年生を見守るため、町内にある天満宮の境内に集合した後、パトロールをしながら小学校に向かい、学校で二手に分かれて、下校してくる子供たちを門の前で待ちます。そして「こんにちは！」と、元気に学校から出てくる子供たちと挨拶を交わした後、自宅や学童の近くまで子供たちを見守ります。見届けた後は、再びパトロールをしながら境内に戻り、活動報告や情報共有を行っています。



子供たちが元気に挨拶をしてくれます。

見守り活動の成果



見守り活動を始めてから今日に至るまで、子供が被害に遭う大きな事故や事件が起きていないのが何よりの喜びです。子供たちにはこちらから積極的に声をかけることで、今ではいろいろなコミュニケーションが取れるようになりました。お休みの子がいると気になるし、こちらに欠席者がいると逆に心配してくれます。学校行事には来賓として招待され、子供たちが催してくれる会では感謝状や寄せ書き、歌などをプレゼントしてくれます。



町会に贈られた子供たちの寄せ書き

今後の展開や展望

近隣地域では、個人的な学校ボランティアとして見守り活動をされている方が多いですが、西新井緑町会は、町会としての取組を続けています。この見守り活動をはじめ、お祭りなどの町会の活動をアピールして、若い人にも活動に参加していただき、この先も町会一丸で、末永く活動していきたいと思っています。



見守り活動を立ち上げた関さん(左)と足立さん(右)

ひとこと



副会長：兼田さん

活動を始めた当時のメンバーも現役でたくさんいます。子供たちを大切に思う気持ちはみんな同じなので、定期的に会合を開いて、みんな仲良く、町会の活動として取り組んできたことが良かったと思います。

日吉町町内会

日吉町町内会は平成13年8月に発足。多発する空き巣被害を減らすために始めた防犯パトロールの体制を徐々に拡充し、平成16年から、国分寺市立第五小学校を拠点とする子供たちの見守り活動と防犯パトロールを定期的に行っています。現在の会員数は約50人、平均年齢は70歳を超えますが、子供たちから元気をもらいながら、息の長い活動を続けています。



通学路に響く「こんにちは!」の声 防犯パトロールは、街の風景のひとつに

第五小学校には400人を超える児童が通っています。パトロールでは、たくさんの子供たちが行き交う通学路等を通ります。町内会の方たちと子供たちや保護者等がすれ違う際には、「こんにちは」「ご苦勞様です」との元気な声が響きます。雨の日も風の日も継続してきた、日吉町町内会のパトロール活動は、こうした挨拶とともに、この地域の風景のひとつとなっています。

見守り活動の内容

活動は週2回。水曜日は小学校の下校に合わせ14時に、土曜日は地域の防犯パトロールとして15時に開始します。町内の大部分を網羅する全5つのパトロールコースから、会長が当日の状況に応じてコースを選定し参加者を振り分けます。通学路や公園などで子供たちの様子を確認し、すれ違う大人にも挨拶をしながら約3キロを歩いてパトロールします。周囲に異常がないか確認して歩きながら、子供たちとの会話に元気をもらっています。



子供たちとのコミュニケーションも楽しみです。

見守り活動の成果



出発前ミーティング（受講した子供安全研修の要点を伝達）

パトロールをしていると、子供も大人も挨拶をしてくれるので、この活動が地域に根付いているように感じています。また、防犯の知識を高めるため、警察や自治体の講習会には積極的に参加して、仲間内で共有を図っています。小金井警察署によると、この地域の犯罪や事故は増えていないそうです。子供が被害に遭ったという話も聞きません。この活動が子供たちや地域のために役に立っていると思えることが、町内会の方たちの誇りと自信につながっています。

今後の展開や展望

パトロールの参加者と回数はきちんと記録しており、参加者は累計1万人を超え、令和2年度中に回数1,500回に到達します。パトロール回数の節目では、校長先生、警察や自治体の方、近隣の自治会長等を招いて意見交換会を開催しています。こうした方たちと連携を深めながら、地域や子供たちのために貢献できる活動を継続して、次の世代につないでいきたいと思っています。私たちの活動を見て育った子供たちが、いつか大人になって、この活動を継いでくれることを期待しています。



町内会役員の岡林さんは参加900回を達成!

ひとこと

参加者には、参加100回ごとに、功勞賞を授与しています。その時に行うささやかな会食も楽しみのひとつです。子供たちから元気をもらいながら回を積み重ねるのを励みにして、これからも長く続けていきたいですね。

町内会長：鹿島さん



大井第一小学校PTAパトロール隊

平成13年6月に大阪府池田市内の小学校で発生した無差別殺傷事件を受け、大井第一小学校ではPTA役員と校長先生等による緊急会議が行われ、そこで子供たちの安全を守るために有志によるパトロールを行うことが決まりました。そして平成15年には全保護者参加型のパトロールへと体制が整備され、今日に至る18年間、継続して行われてきました。



子供たちの安全を保護者みんなで守る PTAが実施する全保護者参加型の見守り活動

児童数800人を超える大井第一小学校の子供たちを見守る、PTAによるパトロール活動。パトロールは、学校がある日の登校時間及び下校時間（放課後から19時までの間の任意の1時間）に、3～4名の保護者で学区内を巡回するスタイル。6学年全24クラスの保護者が原則として1年に1回はパトロールに参加するよう担当日を決めています。同校では伝統的にPTA活動が活発であり、保護者の理解と協力がこの活動を支えています。

見守り活動の内容

パトロールコースは、日誌の書込みや子供たちからの情報等を参考に、当日の担当者同士が話し合っで決め、あらかじめ指定されている危険ポイント5か所のうち2か所は必ず通ることが決まっています。また、学校からの防犯一斉メールで不審者目撃情報等があった場所もパトロールで通ることになっています。パトロール後は日誌にその日巡回したコースや気づいたことなどを記入し、次の担当者へ引き継ぎます。この日誌はPTAが取りまとめ、月ごとに地元の警察署等へ報告しています。



日誌は学校の玄関口に備え付けられています。

見守り活動の成果



見守り活動を始めて以来、大きい事故や犯罪は発生していません。警察の方からは見守り活動の成果と言ってもらえ、励みになっています。品川区の小学校PTA連合会でこの見守り活動について報告したところ、取り入れてみたいという他校からの声もいただいています。また、令和2年10月には、東京都知事から、長年この見守り活動を続けてきた大井第一小学校PTAパトロール隊を地域活動功労として表彰していただいたことも大きな励みになっています。

今後の展開や展望

社会情勢に合わせてPTA活動の見直しを行っていますが、この全保護者参加型パトロールは「重要なPTA活動」のひとつとして位置付けています。OBの方々からも、ずっと続けてほしいと励ましの声をたくさんいただきます。先輩方から受け継いできた大井第一小学校PTAの伝統として引き継いでいくのはもちろん、今後も、大切な子供たちのためにより効果的で、持続可能なパトロールスタイルをみんなで考え、追求していきたいと思っています。



子供たちの安全をこれからも見守り続けます。

ひとこと



PTA 会長：高橋さん

児童の数が多いので、この規模で見守り活動ができるメリットがあります。この環境を活かし、近隣町会や校外協力者のご協力もいただきながら、保護者一丸で続けていきたいですね。



PTA 副会長：安楽岡さん

夕方の薄暗い時間に明らかに低学年の児童が遊んでいるのを見つけて、帰宅を促したことがありました。パトロールをしていると、気付いてよかったと胸を撫で下ろすことがありますね。

深沢わんわんパトロール隊

家庭犬しつけインストラクターである発起人の川原さんは、子供の小学校入学を機に、多くの方が子供見守り活動に参加していることを知り、自分も子供たちの安全のためにできることを考えたそうです。自身が犬を飼っていたことや、仕事を通じてわんわんパトロールの取組を知っていたため、平成30年9月、深沢わんわんパトロール隊を発足させました。



犬の散歩をしながら見守り活動を 緑のバンダナが子供たちに安心を届ける

隊オリジナルの緑色のバンダナを愛犬や持ち物につけて、深沢小学校がある駒沢町会エリアを中心に散歩をしながら、子供たちの安全を見守っています。活動範囲は深沢小学校周辺だけでなく、近隣小学校のエリアまで拡大し、説明会開催やパンフレット配布などのPR活動に加え、SNSやブログも活用して見守り活動の輪を広げています。また、飼い主同士の交流会や警察の協力による防犯講習会なども開催して活動の活性化を図っています。

見守り活動の内容

登下校の時間帯に愛犬の散歩ができる隊員は、通学路を意識した散歩コースを選びます。薄暗い時間帯や休日に散歩する隊員は、学童や公園の周辺など、子供たちの往来がある場所を散歩コースに取り入れています。時間やコースが分散すれば、その分たくさんの子供たちへ目が行き届くことになるため、日時や散歩コースにルールは設けていません。飼い主も愛犬もできる範囲で楽しくパトロール活動をしています。



通学路を散歩コースに取り入れています。

見守り活動の成果



幅広い世代の愛犬家と色々な犬種の愛犬が参加しています。

隊員27名、愛犬約20頭でスタートしましたが、今では約5倍の、隊員約140名、愛犬約100頭が登録しています。* 隊員は子供のいる世帯に限らず、幅広い世代の愛犬家がこの活動を理解し、賛同してくれています。深沢わんわんパトロール隊の存在は子供たちの間にも知れ渡り、お揃いの緑色のバンダナを見つけると、声をかけてくれる子供たちがたくさんいます。

*令和2年10月取材時

今後の展開や展望

この地域は閑静な住宅街で、治安の良い地域ですが、事故が起こりそうな場面を目にする時もあります。防犯活動に縁がないと思っている方にも気軽にこの活動に参加していただき、子供たちの安全を見守る輪を広げ、犯罪や事故のない、安全な街にしていきたいと思っています。「できる時に、できる人が、できることをやる」、そのような気軽な気持ちで見守り活動に参加してくれる方を増やし、活動の輪を広げていきたいですね。



ひとこと

発起人：川原さん

子供たちとの犬を通じたコミュニケーションで、見守っているはずの私たちが逆に癒されるのがたくさんあります。このような絆が育まれてきたことも活動の成果であり、今後も続けていく力になっています。

代表：小林さん

代表の小林さんは駒沢町会長。町会とも連携して見守り活動を行っています。



～東京都の事業紹介～

東京都は、子供たちや地域の安全安心のために、様々な取組を進めています。
ここでは、「RUN and SAFETY」「わんわんパトロール」「街の安全みまもり」
「大東京防犯ネットワーク」「おしえて、みまもりいぬ! (動画)」を紹介いたします。

「RUN and SAFETY」

～ランニングしながら地域の安全を見守る～

RUN and SAFETY

ランニングしながら「**子供やまちな見守り**」始めてみませんか？

いつものランニング
のときに

子供たちや周囲の様子
に少し注意を払って
いただけませんか？



子供やまちな
見守りを

子供やまちな「見守る
目」が増えることで、
地域の防犯力アップ
につながります。

**あなたのランニングが、まちの安全安心に役立ちます。
ランナーのみなさま、ご協力よろしくお願いたします！**

「ランナーによる見守り活動」にご協力いただける方々に
「RUNandSAFETY」のロゴ入りLEDアームバンドをお渡ししています。

「LEDアームバンドの申請方法」

都内で活動する、ランニング団体・サークルでの申請が必要です。

詳しくは東京都民安全推進本部のポータルサイト

「大東京防犯ネットワーク」の「RUNandSAFETY」をごらんください。

大東京防犯ネットワーク

検索



LEDアームバンドは、夜の
ランニング時、ランナー
自身の安全にも役立つよ！
たくさんのランナーの
ご協力、お待ちしております！

安全安心まちづくりを
推進するマスコットキャ
ラクター みまもりいぬ



東京都



ライトが
光ります！

【お問い合わせ先】
東京都民安全推進本部都民安全推進課
TEL 03-5388-2281

【令和2年11月】

石油系溶剤を
含まないインキを
使用しています。
リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷廃材へ
リサイクルできます。

「わんわんパトロール」

～愛犬と一緒に地域の安全を見守る～



「わんわんパトロール」は、愛犬とのお散歩の時に、子供たちや周囲の様子に気を配りながら歩いていただく防犯ボランティア活動です。子供たちや地域の安全を見守る方たちが増えることで、地域の防犯力アップにつながります。



詳しくは
大東京防犯
ネットワークを
ご覧ください。



「街の安全みまもり」

～セーフシティバッジを身に付けて、
見守ろう私たちの街～

住みなれた街、通いなれた場所だからこそ、気づけることがあります。

「街の安全みまもり」は、いつもの外出のときに「街の様子を気にかける」だけで街の安全を高めていく活動です。

「セーフシティ TOKYO」バッジを
下記の場所で配布しています。



- ・東京都庁第1、第2本庁舎1階受付
- ・六本木ヒルズインフォメーション
- ・東京都内の各郵便局

なお、数に限りがあるため在庫切れの場合があります。その際はご容赦ください。

詳しくは
ホームページを
ご確認ください。

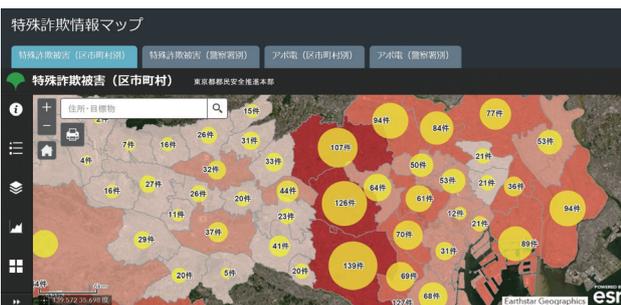
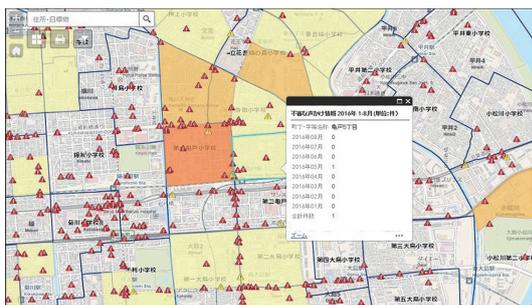


「大東京防犯ネットワーク」

東京都では、防犯に役立つ最新情報を提供するポータルサイト「大東京防犯ネットワーク」を運営しています。ぜひご覧ください。

【防犯情報マップ】

子供に関わる事件事故や特殊詐欺被害の発生状況等をマップで公開しています。



【防犯ボランティア活動の紹介】

都内で活躍されている防犯ボランティアの方々取材し、苦勞ややりがいなど、その情熱とともに活動を紹介しています。

大東京防犯ネットワーク

検索



家庭で防犯や交通安全を学べる動画

「おしえて、みまもりいぬ！」

～あんぜんのために きをつけること～

小学生になると子供自身の行動範囲が広がるため、防犯や交通安全の知識が必要になります。東京都では、子供が楽しみながら、ご家庭で防犯と交通安全について学べる動画を制作しました。東京都公式動画チャンネル「東京動画」でご視聴ください。



東京動画

東京都公式動画チャンネル

URL: <https://tokyodouga.jp/>

おしえて、みまもりいぬ!

検索





令和2年度 子供見守り活動事例集 令和3年3月発行

編集・発行 東京都 都民安全推進本部 総合推進部 都民安全推進課

〒163-8001
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 第一本庁舎北塔34階
電話 03-5388-2281
ホームページ <https://www.bouhan.metro.tokyo.lg.jp/>

登録番号 (2) 32

リサイクル適性 
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

大東京防犯ネットワーク

検索